

政務活動費支出簿

経費の範囲の項目	資料購入費
----------	-------

領収書 No	支出年月日	内 容	金 額	備 考
⑭	令和7年10月29日	「関係人口」高橋博之著書	1,100	
		合 計	1,100	

13

京銀現金自動預金支払機

ご利用明細書

●本日は京銀をご利用いただきありがとうございます●

お取扱日	時刻	お取扱店番・ご利用内容	
080130	1748	3343Wお振込	
お取引銀行	お取引店番	お取扱番号	科目・口座番号
		0169	
振込通番	振込手数料	金	額
000130	¥715		¥25000
メッセージコード(銀行使用欄)	残	高	
			**
お振込先			
カ) ヒロセキ ヨウセイケンキユウシヨ 様			
ご依頼人			
ワタナベ サユリ 様			
[お知らせ欄]			
お つ り			
¥4305			

京都銀行

14

領 収 証

公明党 渡辺小百合 様

No. _____

★ ¥1,100 -

但 書籍代として

2025年10月29日 上記正に領収いたしました 登録番号 当社適格事業者番号: T7400001010018

内訳	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-26-5
金子ビル3F

株式会社 雨風太陽

TEL 03-6278-7890 FAX 03-6278-7485

雨風太陽

会社概要
事業紹介
関係人口とインパクト
社会的財務諸表
ニュース
IR情報
採用情報
お問い合わせ

NEWS

雨風太陽代表の高橋博之の最新書籍『関係人口』が、3月18日に光文社より発売～「関係人口」提唱者の高橋が、新たな視点で都市と地方の未来を語る～

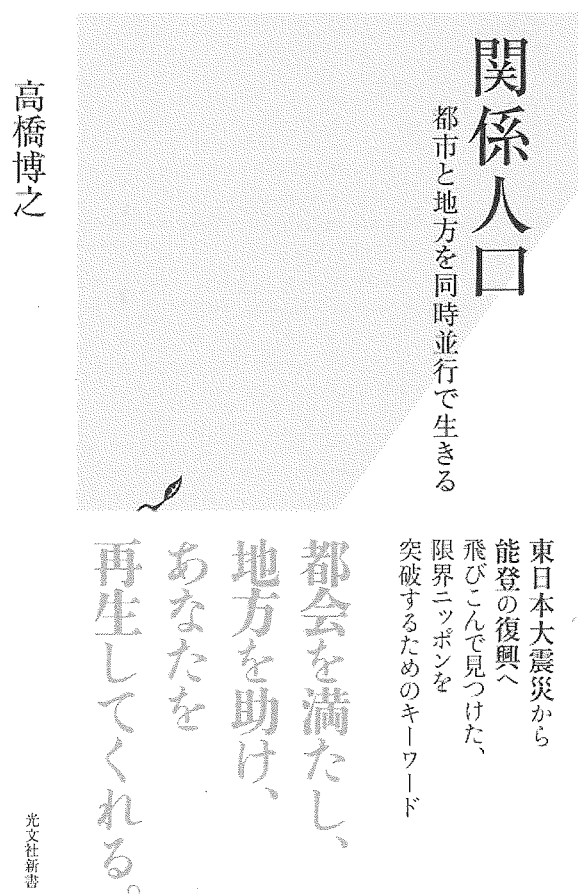
2025.03.03

リリース

「都市と地方をかきまぜる」をミッションとする株式会社雨風太陽（本社：岩手県花巻市、代表取締役社長：高橋 博之、証券コード:5616、以下「当社」）の代表取締役社長である高橋博之の最新書籍『関係人口』が、3月18日（火）に光文社より発売されます。本書は、高橋が提唱してきた「関係人口」という概念を基軸に、都市と地方が共生する未来の可能性を探る一冊となっています。

予約ページ：<https://amzn.asia/d/3znETwM>

14



【刊行によせて】

▽「関係人口」を生んだ高橋が、その本質を改めて問い直す

当社代表の高橋は、東日本大震災の被災地で復興・復興に関わる中で、生産者と消費者が直接交わることで双方にポジティブな影響を与えることを体感したことから、「都市と地方をかきまぜる」というコンセプトを着想、2016年に高橋の著書『都市と地方をかきまぜる』の中で、「関係人口」という概念を国内で初めて刊行物にて発表しました。

2026/04/13 10:14 雨風太陽代表の高橋博之の最新書籍『関係人口』が、3月18日に光文社より発売 ～「関係人口」提唱者の高橋が、新たな視…
高橋が提唱し、広めた「関係人口」という言葉は、今や地方創生の象徴的な概念となり、中央省庁横断で関係人口の創出に取り組んでいます。本書では、高橋が現場での実践をもとに「関係人口」の意義を改めて掘り下げるとともに、2024年に発生した能登半島地震での支援活動を通じて得た新たな気づきを軸に、「関係人口」が果たしうる役割について具体的に論じています。

▽ 能登半島地震の復興支援から見てきた、新しい共生の形

2024年の能登半島地震直後から現地に入り、復旧・復興活動に奔走した高橋は、「関係人口」の力を活かした新しい地域支援のあり方を模索してきました。本書では、その具体的な取り組みを詳細にレポートするとともに、地方創生の「特効薬」ではなく「漢方薬」としての「関係人口」の可能性について考察しています。

▽ 「都市と地方」の分断を超え、新しい価値を共創する

現代社会では「都市と地方」「生産者と消費者」「人間と自然」が分断され、それぞれが孤立した存在となっています。高橋は「関係人口」を通じて、それらをつなぎ、境目をなくし、かきまぜることで、互いの課題を解決しながら新たな価値を生み出すことができると考えています。

【書籍情報】

▽ 書籍情報

書名：『関係人口 都市と地方を同時並行で生きる』

著者：高橋博之

定価：1,100円（税込）

発売日：2025年3月18日

発行：光文社

判型：新書判／296ページ

予約ページ：<https://amzn.asia/d/3znETwM>

試し読みページ：

<https://prtimes.jp/a/?f=d21468-2012-525d64bbcb3da20eac7c8c11ccdd6b35.pdf>

▽ 目次

第一章 社会性と経済性を両立させるのはキレイゴトか？

第二章 関係人口の定義

第三章 能登半島地震の被災地に飛び込む

第四章 住民票を複数持てる社会を

第五章 関係人口を「見える化」せよ

第六章 都市と地方をかきまぜ続ける

▽ 本書をおすすめしたい方

- ・「関係人口」という概念に興味がある方
- ・地方創生に関心がある方
- ・都市と地方の新しい関係を模索している方
- ・社会貢献や地域活性化に興味がある方
- ・能登半島地震の復興に関心がある方

▽ 高橋博之プロフィール